

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2003-157232(P2003-157232A)

【公開日】平成15年5月30日(2003.5.30)

【出願番号】特願2002-180546(P2002-180546)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 15/00

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 1 0 M

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月15日(2005.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子メッセージの機能を強化するための方法であって、

電子メッセージを受信するステップと、

前記電子メッセージからコマンド命令を取得するステップと、

前記コマンド命令に応答して機能を実行するステップとを含む方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法において、前記コマンド命令が前記機能を実行するためのアプリケーション・プロバイダを示す方法。

【請求項3】

請求項1に記載の方法において、前記機能を実行するステップが、

前記コマンド命令からアプリケーション・プロバイダを決定するステップと、

前記機能を実行するために前記アプリケーション・プロバイダにRequest(要求)を送信するステップとを含む方法。

【請求項4】

請求項3に記載の方法において、

前記コマンド命令に基づいて前記Requestを作成するステップを含む方法。

【請求項5】

請求項3に記載の方法において、前記アプリケーション・プロバイダからResponse(応答)を受信するステップと、

前記Responseの受信に応答して前記メッセージを変更するステップとをさらに含む方法。

【請求項6】

請求項5に記載の方法において、

前記変更されたメッセージを宛先に送信するステップをさらに含む方法。

【請求項7】

請求項1に記載の方法において、

前記コマンド命令が、

前記機能を実行するためのアプリケーション・プロバイダを示すホストおよびファイルと、

前記アプリケーション・プロバイダに配信される情報を示す少なくとも1つのパラメー

タとを含む方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法において、

前記コマンド命令が受信されたメッセージ内にインターネットのショートカット・ファイルとして含まれる方法。

【請求項 9】

Request の受信に応答して機能を提供するための装置であって、

プロセッサと、

Request を受信し、

前記 Request 内に含まれている命令に応答して機能を実行し、

前記機能の実行に続いて Response を作成するために、

前記装置をプログラムするためのプロセッサ可読プログラム・コードを含む、前記プロセッサと通信するプロセッサ可読記憶媒体とを備える装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

大ざっぱに言うと、本発明の 1 つの態様は、電子メッセージの機能を強化するための方法を含む。該方法は、電子メッセージを受信するステップと、その電子メッセージからコマンド命令を取得するステップと、前記コマンド命令に応答して機能を実行するステップとを含む。